

Q



「ニセモノ」 にご用心！②

ある日、警察を名乗る者からあなたの口座に関する電話が。次の対応の問題点はどこでしょうか？



ヒント

初対面の相手にキャッシュカードを渡してしまって本当に大丈夫でしょうか？

A

これが 「キャッシュカード 詐取」の手口です！



複数の登場人物で信ぴょう性を持たせ、あなたのお金をだまし取る

このキャッシュカードで
お金を引き出してやる！



警察官や銀行協会職員など複数の人物が登場し、「あなたの口座が犯罪に利用されているので口座を凍結します」などの話をきっかけに、キャッシュカードの暗証番号を聞き出してキャッシュカードをだまし取ろうとします。

☑ 用心する「ポイント」はココ！



1 カードをお預かりすることは一切ありません。

銀行協会職員などを名乗る者から質問や訪問を受けても、キャッシュカードや通帳、現金を渡さないでください。暗証番号をお尋ねすることも一切ありません。

2 犯人の騙る身分^{かた}だけで簡単に信用してはいけません。

犯人は警察官や銀行協会職員などを装い、もっともらしいことを言って情報を聞き出そうとします。「警察」「銀行協会」などのフレーズにだまされないでください。

3 「劇場型」の展開に注意しましょう。

複数の人物が登場し、巧みにストーリーが展開される「劇場型」の手口が特徴です。犯人のペースに巻き込まれて冷静に判断する余裕を失わないようにしましょう。

さらにも
ここに
ご用心！

百貨店店員や家電量販店店員などを装って「あなた名義のクレジットカードが悪用されている。このままだとキャッシュカードも悪用される可能性がある」などの話をきっかけに、キャッシュカードをだまし取ろうとする手口もあります。